

### アクセシビリティ

情報の得やすさを示すもの。子どもなど漢字が読めない人や目や耳、手足が不自由な方などに配慮し、コンピュータを使う際に、だれもが情報を得やすいよう配慮をすることが望まれる。

### オンラインゲーム

ネットゲームともいう。ネットワークを介して、複数の人と一緒にゲームを楽しむことができる。ゲームを有利に進めるための武器などのアイテムを現金で購入することが可能な場合があるため、子どもが多額の出費をしまわれないよう注意する必要がある。また、対戦相手とチャットができるオンラインゲームもあり、その機能を出会い系サイトの代わりに悪用する者もいるため、保護者の監督の元で使用させることが望ましい。

### ウィルス対策用ソフト

コンピュータウィルスを発見・対処し、感染しないように対策をとるためのソフトウェア。ワクチンソフトと表現することもある。また、2006年以降のウィルス対策用ソフトは、情報を盗み取るソフト（スパイウェア）への対策もしているものが多い。

### オンラインショッピング

インターネットなどを利用し、商品などを購入すること。通信販売の一種であるため、訪問販売法によるクーリングオフ制度は適用されないことに注意して利用する必要がある。

### サイトライセンス

企業や学校などが、組織的に複数のPCで使用するソフトを一括して導入するために用意されているライセンス（使用許諾）のことを指す。通常のライセンスよりも割引価格で購入することができることが多い。

### Webサーバ

主にWebページのデータを送信するサーバソフトのことで、WWWサーバともいう。そのソフトをインストールしてあるサーバコンピュータのことを指す場合もある。WebブラウザでWebページを閲覧する時には、Webサーバから送信されているデータを見ている。

### 産業財産権

特許、実用新案、意匠、商標などの産業上の知的財産を指す。特許庁に申請し、登録されると無断で他人に利用されない権利が発生する。

### Webページ

一般にホームページといわれている文書のことを指す。画像、音声、動画など複数のデータを関連させ、同じ画面に表示させたり、マウスでクリックするとデータ呼び出したりできる形の文書（ハイパーテキストと呼ばれる）である。

インターネット上では、WWW（World Wide Web）というシステムによって、世界的な規模で情報の共有が行われている。なお、一般にWebページのことをホームページと表現することが多いが、本来の意味は、Webブラウザの起動時に最初に表示するページのことである。

### 検索エンジン

インターネット上の情報を検索するサービスを提供しているサイトのこと。検索機能やシステムそのものを指すこともある。子ども向けの検索エンジンもある。

### 肖像権

許可無く、自分の顔や姿を写真などに写されたり、使用されたりしない権利を指す。法律によって、明文化されているわけではないが、判例などによってプライバシー権の一部として認められている。

### SNS

SNSはソーシャルネットワーキングサービスの略称であり、特定の趣味や目的を持った人が集まる場をネットワーク上に提供するサービスのことである。会員制にしているサービスが多く、近年急激にユーザーが増加している。

### 個人情報

一般には個人を特定したり、個人のプライバシーに関する情報を指すが、個人情報保護に関する法令では、「個人を識別できる情報」として定義されている。多くの自治体では、個人情報保護条例で、他の情報と照合して、特定の個人を識別することができる情報も個人情報と定義しており、学籍番号なども個人情報に該当する。

### スパムメール

不特定多数に大量に配信される迷惑メールのこと。配信するメールアドレスは、Webページ上から収集したり、メールアドレスを自動生成するソフトを使用したりする。スパムメールへの対策としては、スパムメールのフィルタリングシステムやスパムメールを自動的に仕分けするメールソフトの利用などがあげられる。